

第 2 期まち・ひと・しごと創生養老町総合戦略の改訂について

1、趣旨

令和 3 年 3 月に策定した第 2 期まち・ひと・しごと創生養老町総合戦略について、事業の進捗に合わせた目標値の見直しと、デジタル田園都市国家構想の推進に向けた新たな取組みを実施するため、改訂を行います。

2、改定の概要 <資料 3 新旧対照表を参照>

以下について改訂を行います。

(改訂点 1)

・ YORO SUPPORTER WORLD 事業の追加 補足等

- 1) 具体的な関係人口の獲得・拡大施策として実施する事業です。
- 2) 企業版ふるさと納税の獲得を視野に入れ、事業を追加するものです。
- 3) 令和 4 年度中の設立を予定しています。設立後は観光や商工分野とも連携して町の魅力を発信するとともに、継続して町に関わっていく人口の創出に向け、事業を展開していきます。
- 4) 令和 4 年度は町外在住者へ向けた広報・広告と、早期入会者等への特典付与を実施していきます。

(改訂点 2)

・ 地域消費活性デジタル化事業の追加 補足等

- 1) デジタル技術の活用による町内経済の活性化を図るため、令和 3 年度に町独自のスマートフォンアプリ「養老 P a y」を開発、リリースしました。
- 2) 本アプリの機能拡充にかかる事業について、令和 4 年度に内閣府の「デジタル田園都市国家構想推進交付金」の採択を受けました。
- 3) 具体的には、電子ポイントの発行やオンデマンドバス予約システムとの連携のほか、アプリが使用できない方に向け、養老 P a y (カード) の発行を計画しています。
- 4) 他の産業振興事業や観光事業、YORO SUPPORTER WORLD 事業などと連携して相乗効果を図るとともに、それらを一体的に地方創生推進委員会で評価・検証を行うことで、より効果的な P D C A を実行します。

(改訂点3)

・重要業績評価指標（KPI）「サテライトオフィス等施設利用者数」の目標値修正
補足等

- 1) 主に地方創生テレワーク交付金を活用して整備した、養老町テレワーク施設「YOROFFICE」の年間利用者数を対象とします。
- 2) 内閣府から認定を受けた上記交付金実施計画のKPIと整合を図り、目標値を上方修正するものです。
- 3) 令和4年度より運営を開始しており、無料体験会などを通じて利用者の増加を図っていきます。また、地方創生推進交付金事業の養老駅観光拠点推進プロジェクトとの相乗効果により、観光消費の拡大も目指します。